

平成 29 年度

第 1 回 定期 監査 報告 書

府中市 監査 委員



29府監発第34号
平成30年1月24日

府中市長 高野 律雄 様
府中市議会議長 小野寺 淳 様

府中市監査委員	夏 目 俊 一
同	小 川 弘 純
同	太 田 進 司
同	村 崎 啓 二

平成29年度第1回定期監査の結果について

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づき、平成29年度第1回定期監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を別紙のとおり提出します。

目 次

第1	監査の期間	1 頁
第2	監査の対象及び実施日	1 頁
第3	監査の範囲	1 頁
第4	監査の方法	1 頁
第5	監査の結果	1 頁
1	文化スポーツ部	2 頁

注記

- 1 文中及び各表中の金額は、原則として円単位で表示した。
- 2 比率(%) は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。
また、表中の率の「－」は、1,000%以上のものである。

平成29年度第1回定期監査報告書

第1 監査の期間

平成29年9月8日（金）から平成29年11月10日（金）まで

第2 監査の対象及び実施日

対 象	実 施 日
文化スポーツ部	
文化生涯学習課	平成29年10月31日（火）
ふるさと文化財課	平成29年11月10日（金）
スポーツ振興課	平成29年11月 7日（火）
図書館	平成29年11月 9日（木）
美術館	平成29年11月 9日（木）

第3 監査の範囲

平成29年4月1日から平成29年8月31日までに執行された財務に関する事務の執行及び当該事務の執行

第4 監査の方法

監査対象部課の予算の経理及びその他事務事業が、法令等に基づいて適正かつ効率的に行われたかどうか等に主眼をおき、通常実施すべき監査手続きを実施した。

第5 監査の結果

いずれの監査対象部課とも、その事務事業は法令等に基づいて適正かつ効率的に執行されていることが認められた。

なお、一部に改善・検討を要する事項が見受けられたので、それぞれのところで述べるものとする。

1 文化スポーツ部

- (1) 事務分掌について（府中市組織条例第2条）
文化及び生涯学習、文化財、スポーツ、図書館並びに美術館に関すること。
- (2) 組織及び職員の配置について
5課 112人
- (3) 各課の状況について
各課の状況については次のとおりである。

ア 文化生涯学習課

- (7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）
文化事業の普及及び奨励並びに市民会館、グリーンプラザ及び府中の森芸術劇場に関すること。
生涯学習及び社会教育の推進並びに生涯学習センターに関すること。
- (4) 組織及び職員の配置について
組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成29年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計	
	部	次	課	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主任査事	主任	1級職員	再任用(1級)	技能主査	技能主任	1級職員	再任用(1級)			
文化スポーツ部	1	1																2
文化生涯学習課			1	1		1				9								12

- (7) 歳入歳出予算執行状況
平成29年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	22,375,000	0 0	22,375,000	14,106,978	9,160,852	40.9
教育費都補助金	1,513,000	0 0	1,513,000	0	0	0
財産貸付収入	10,703,000	0 0	10,703,000	10,703,334	0	0
雑入	95,000	0 0	95,000	21,020	21,020	22.1
合計	34,686,000	0 0	34,686,000	24,831,332	9,181,872	26.5

b 歳出
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	継続費	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	80,000	0 0	0	80,000	80,000	100
文化振興総務費	6,592,000	0 △ 18,000	0	6,574,000	5,684,936	86.5
文化事業費	17,212,000	0 0	0	17,212,000	9,645,048	56.0
グリーンプラザ費	125,358,000	0 0	0	125,358,000	122,894,000	98.0
市民会館費	171,615,000	0 0	0	171,615,000	169,147,076	98.6
府中の森 芸術劇場費	993,587,000	0 0	0	993,587,000	983,814,033	99.0
社会教育総務費	1,496,000	0 △ 25,000	0	1,471,000	481,382	32.7
社会教育振興費	17,868,000	0 △ 361,000	0	17,507,000	13,664,864	78.1
生涯学習 センター費	316,064,000	0 0	0	316,064,000	302,694,581	95.8
合計	1,649,872,000	0 △ 404,000	0	1,649,468,000	1,608,105,920	97.5

(i) 収入事務の執行について

行政財産目的外使用料の収入事務について、使用許可申請書、使用許可書、執行伝票等を確認したところ適正に執行されていた。

市民会館駐車場使用料の収入事務について、報告書、等を確認したところ適正に執行されていた。

グリーンプラザ普通財産貸付収入の収入事務について、貸付申出書、賃貸借契約書、執行伝票等を確認したところ適正に執行されていた。

グリーンプラザ行政財産貸付収入の収入事務について、貸付申出書、貸付契約書、執行伝票等を確認したところ適正に執行されていた。

私用電気・水道料等の収入事務について、報告書、執行伝票等を確認したところ適正に執行されていた。

頒布金収入の収入事務について、管理台帳、執行伝票等を確認したところ適正に執行

されていた。

(d) 報償費の執行について

報償費の執行について、記念品購入に係る決裁、実績調書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

(e) 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務日報及び月報、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。

(f) 負担金の執行について

負担金の執行について、通知書、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

(g) 補助金の執行について

補助金の執行について、府中市補助金等交付規則及び各種補助金交付要綱に基づき、補助金交付要望書、補助金交付申請書、決定通知書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

(h) 郵便切手等の管理について

郵便切手等の管理について、郵便切手、はがき及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

(i) 有償頒布物等の管理について

有償頒布物等の管理について、在庫品、管理台帳等を確認したところ、管理台帳の記帳及び在庫数に誤りはなく、適正に管理されていた。

(j) 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、備品ラベルが貼付されていない備品及び現物を確認できない備品が多数見受けられた。

(k) 公印の管理について

公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、公印規程における公印管守者が組織改正による変更を反映していなかった。また、旧所属課の備品ラベルが貼付されたままとなっていた。

(l) 公有財産の管理について

公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び

決算書を確認したところ、グリーンプラザ、グリーンプラザ分館、市民会館、芸術劇場、府中の森芸術劇場分館について、公有財産台帳（副本）が整備されていなかった。

イ ふるさと文化財課

- (7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）
郷土の森博物館及びふるさと府中歴史館に関すること。
文化財の調査、保存及び活用に関すること。
- (4) 組織及び職員の配置について
組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成29年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計	
	部	次	課	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主任査査	主任理事	主任職員	1級再任用(1級)	技能主査	技能主任	1級職員	再任用(1級)			
文化スポーツ部	1	1																2
ふるさと文化財課			1	1	1		1	2		1	6	1					9	23

(7) 歳入歳出予算執行状況

平成29年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	6,000	0	6,000	0	0	0
教育費国補助金	461,086,000	14,059,000	475,145,000	14,059,000	0	0
教育費都補助金	127,562,000	0	127,562,000	0	0	0
教育費委託金	20,000	0	20,000	0	0	0
雑入	500,000	0	500,000	85,240	85,240	17.0
合計	589,174,000	14,059,000	603,233,000	14,144,240	85,240	0.0

b 歳出
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	継続費	予算現額	支出負担行為済額	執行率
社会教育総務費	520,000	0 △ 520,000	0	0	0	-
社会教育振興費	500,220,000	0 △ 30,000	28,118,000	528,308,000	346,665,021	65.6
郷土の森博物館費	500,480,000	0 0	0	500,480,000	354,113,076	70.8
合計	1,001,220,000	0 △ 550,000	28,118,000	1,028,788,000	700,778,097	68.1

(イ) 収入事務の執行について

刊行物頒布金収入の収入事務について、頒布物データベース、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

資料等複写料収入の収入事務について、報告書、複写申込書、執行伝票等を確認したところ適正に執行されていた。

(ロ) 修繕費の執行について

修繕費の執行について、契約書、仕様書、起工等に係る関係書類、予算執行票等を確認したところ、適正に執行されていた。

(ハ) 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、次の点が見受けられた。

埋蔵文化財発掘調査委託について、仕様書において現在存在しない市の係名が記載されていた。また、仕様書上求められている「発掘調査計画書」が提出されていなかった。

調査報告書及び事務事業委託について、仕様書上求められている「発掘調査計画書」が提出されていなかった。

(ニ) 工事請負費の執行について

工事請負費の執行について、府中市工事施工規程等に基づき、国史跡武蔵国府跡（国士館地区）保存活用整備工事の起工書、工事請負契約書、仕様書等を確認したところ、適正に執行されていた。

(ヒ) 負担金の執行について

負担金の執行について、通知書、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

(ヘ) 現金の管理について

刊行物頒布金収入に係る現金の管理について、現金、現金出納簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

資料等複写料収入に係る現金の管理について、納付書、執行伝票等を確認したところ、

適正に管理されていた。

(d) 郵便切手等の管理について

郵便切手等の管理について、郵便切手及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

(e) 有償頒布物等の管理について

有償頒布物等の管理について、在庫品、管理台帳等を確認したところ、台帳と現物の在庫数が一致しなかった。

(f) 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、現物が確認できない備品、備品ラベルが貼付されていない備品及び保管替えの手続き漏れが散見された。

(g) 公印の管理について

公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

(h) 公有財産の管理について

公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、埋蔵文化財整理事務所、国司跡武蔵国府跡国衙地区、市史跡旧陸軍調布飛行場白糸台掩体壕、郷土の森博物館、甲州街道常久一里塚跡、高倉塚古墳、ふるさと府中歴史館、国史跡武蔵国府跡御殿地地区整備用地及び国史跡武蔵府中熊野神社古墳展示館関連用地について、公有財産台帳（副本）が整備されていなかった。

ウ スポーツ振興課

(7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）

市民スポーツの推進に関すること。

体育館及び体育施設の管理運営に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計	
	部	次	課	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主任査事	主任	1級職員	再任用(1級)	技査	技任	1級職員	再任用(1級)			
文化スポーツ部	1	1																2
スポーツ振興課				1			2	1		3	10	1		5	1		1	25

(5) 歳入歳出予算執行状況

平成29年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入

一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	1,070,000	0	1,070,000	447,327	378,494	35.4
教育使用料	134,146,000	0	134,146,000	56,808,595	56,808,595	42.3
弁償金	0	0	0	125,280	0	-
雑入	5,313,000	0	5,313,000	1,293,799	1,293,799	24.4
合計	140,529,000	0	140,529,000	58,675,001	58,480,888	41.6

b 歳出

一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	継続費	予算現額	支出負担為済額	執行率
一般管理費	109,000	0	0	109,000	5,400	5.0
社会体育総務費	5,461,000	△ 33,000	0	5,428,000	2,142,176	39.5
体育事業費	64,855,000	△ 1,178,000	0	63,677,000	51,624,346	81.1
体育施設費	633,703,000	0	0	633,703,000	518,034,484	81.7
体育館費	521,300,000	0	0	521,300,000	313,548,868	60.1
合計	1,225,428,000	△ 1,211,000	0	1,224,217,000	885,355,274	72.3

- (i) 収入事務の執行について
行政財産目的外使用料及び私用電気・水道料等収入の収入事務について、許可申請書、納入済通知書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
学校施設使用料の収入事務について、日計表、領収証書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
市民陸上競技場使用料及び総合体育館使用料の収入事務について、体育施設使用申込書、体育館貸切使用申込書、集計表、納入済通知書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
- (o) 報償費の執行について
報償費の執行について、記念品購入に係る決裁、報告書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
- (ka) 委託料の執行について
委託料の執行について、契約書、仕様書、業務日報及び月報、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。
- (kb) 工事請負費の執行について
工事請負費の執行について、府中市工事施工規程等に基づき、朝日サッカー場グラウンド外周路整備ほか工事及び朝日サッカー場フェンス等設置工事のプロポーザル方式採用協議書、工事請負契約書、仕様書等を確認したところ、適正に執行されていた。
- (k) 負担金の執行について
負担金の執行について、通知書、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
- (ke) 補助金の執行について
補助金の執行について、府中市補助金等交付規則及び各種補助金交付要綱に基づき、補助金交付要望書、補助金交付申請書、決定通知書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
- (ka) 現金の管理について
体育施設使用取消等に伴う還付準備金、窓口用つり銭等に係る現金の管理について、現金、現金出納簿等を確認したところ、適正に管理されていた。
- (ka) 郵便切手等の管理について
郵便切手等の管理について、郵便切手、はがき及び受払簿を確認したところ、切手において、実数と受払簿の枚数が一致しないものが見受けられた。また、はがきにおいて、額面別の管理がされていなかった。

- (イ) 備品の管理について
備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、適正に管理されていた。
- (ロ) 公印の管理について
公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。
- (ハ) 公有財産の管理について
公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、適正に管理されていた。
- (ニ) 避難訓練及び防火・防災の状況について
避難訓練については、消防法等の関係法令に基づく訓練を計画に基づき実施し、利用者の安全確保に努めていた。
また、防火器具（消火器等）の保守状況について確認したところ、適正に管理されていた。

エ 図書館

- (7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）
図書館の管理運営に関すること。
図書館資料の収集、保管及び活用並びに読書活動の推進に関すること。
- (イ) 組織及び職員の配置について
組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成29年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計		
	部	次	課	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主任査事	主任	1級職員	再任用(1級)	技能主査	技能主任	1級職員	再任用(1級)				
文化スポーツ部	1	1																	2
図書館			1	1		1			2	16	1							17	39

- (7) 歳入歳出予算執行状況
平成29年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	98,000	0 0	98,000	98,904	49,452	50.5
弁償金	71,000	0 0	71,000	42,896	42,896	60.4
雑入	1,468,000	0 0	1,468,000	606,912	606,912	41.3
合計	1,637,000	0 0	1,637,000	748,712	699,260	42.7

b 歳出
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	継続費	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	41,000	0 0	0	41,000	11,000	26.8
社会教育総務費	128,000	△ 128,000	0	0	0	-
図書館費	767,084,000	0 0	0	767,084,000	681,184,280	88.8
合計	767,253,000	△ 128,000	0	767,125,000	681,195,280	88.8

(イ) 収入事務の執行について

行政財産目的外使用料の収入事務について、使用許可申請書、使用許可書、執行伝票等を確認したところ適正に執行されていた。

図書館弁償金の収入事務について、弁償届、報告書、執行伝票等を確認したところ適正に執行されていた。

図書館資料複写料の収入事務について、複写申込書、報告書、執行伝票等を確認したところ適正に執行されていた。

私用電気・水道料等の収入事務について、執行伝票等を確認したところ適正に執行されていた。

広告料収入の収入事務について、バナー広告掲出申請書等を確認したところ、適正に執行されていた。

(ロ) 委託料の執行について

生涯学習センター図書館管理業務委託に係る委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了確認書、執行伝票等を確認したところ、契約書において提出が求められている、請求金額算定内訳書が提出されていなかった。

- (h) 負担金の執行について
負担金の執行について、通知書、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
- (i) 現金の管理について
資料等複写料収入に係る現金の管理について、納付書、執行伝票等を確認したところ、適正に管理されていた。
- (j) 郵便切手等の管理について
郵便切手等の管理について、郵便切手及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。
- (k) 備品の管理について
備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、現物が確認できない備品及び備品ラベルが貼付されていない備品が見受けられた。
- (l) 公印の管理について
公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。
- (m) 公有財産の管理について
公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、中央図書館及び宮町図書館について、公有財産台帳（副本）が整備されていなかった。
- (n) 避難訓練及び防火・防災の状況について
避難訓練については、消防法等の関係法令に基づく訓練を計画に基づき実施し、利用者の安全確保に努めていた。
また、防火器具（消火器等）の保守状況について確認したところ、適正に管理されていた。

オ 美術館

- (7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）
美術館の管理運営に関すること。
美術に関する作品及び資料の収集、保管及び活用に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成29年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計		
	部	次	課	主	課 長 補	副 主	係	主	理	主	1 級 職 員	再 任 用 (1 級)	技 能 主 査	技 能 主 任	1 級 職 員			再 任 用 (1 級)	
文化スポーツ部	1	1																	2
美術館			1		1		1	1		1	5							1	11

(5) 歳入歳出予算執行状況

平成29年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入

一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	234,000	0	234,000	281,174	281,174	120.2
教育使用料	32,463,000	0	32,463,000	15,203,470	15,203,470	46.8
雑入	8,908,000	0	8,908,000	4,931,500	4,931,500	55.4
合計	41,605,000	0	41,605,000	20,416,144	20,416,144	49.1

b 歳出

一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	継続費	予算現額	支出負担済額	執行率
美術館費	262,296,000	0	0	259,788,000	150,676,837	58.0
合計	262,296,000	△ 2,508,000	0	259,788,000	150,676,837	58.0

(6) 収入事務の執行について

美術館観覧料に係る収入事務について、入館者及び利用者に関する日報・月報、主管課作成の利用状況集計表、納入通知書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

ミュージアムショップに係る目的外使用料の収入事務について、行政目的外使用許可書、行政財産使用許可書及び納入通知書、執行伝票等を確認したところ、行政財産使用

許可書に添付が義務付けられている図面の添付がなかった。

頒布物金収入の収入事務について、ミュージアムショップ売上日計表、納付書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

資料等複写料収入の収入事務について、決裁、納付書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

(d) 報償費の執行について

報償費の執行について、歌川国芳展出品謝礼の支出に係る決裁、請求書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

(e) 委託料の執行について

美術館受付看士業務委託に係る委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、仕様書上求めている企業体の資格について、文書にて確認をしていなかった。また、仕様書上求めている責任者、看士、巡回警備等に従事する者の資格等について、文書や資格証にて資格の有無の確認をしていなかった。

(f) 負担金の執行について

負担金の執行について、通知書、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

(g) 旅費の執行について

旅費の執行について、府中市職員旅費支給条例に基づき、管外出張命令書、管外出張精算書、決裁、執行伝票等を確認したところ、出張が終了しているにもかかわらず、執行委任先の精算処理がされていないものが散見された。また、管外出張命令書において、配当予算額の記載がないものが見受けられた。加えて、職員に支給する旅費の支払が、資金前渡ではなく確定払されているものが見受けられた。

(h) 現金の管理について

資料等複写料収入に係る現金の管理について、納付書、執行伝票等を確認したところ、適正に管理されていた。

(i) 郵便切手等の管理について

郵便切手等の管理について、郵便切手、はがき、レターパック及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

(j) 有償頒布物等の管理について

有償頒布物等の管理について、棚卸報告書等を確認したところ、在庫数の把握をしていない有償頒布物があった。

(j) 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、備品ラベルが貼付されていない備品が見受けられた。

(k) 公印の管理について

公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、備品登録されていない公印が見受けられた。

(l) 公有財産の管理について

公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、美術館について、公有財産台帳（副本）が整備されていなかった。

(m) 避難訓練及び防火・防災の状況について

避難訓練については、消防法等の関係法令に基づく訓練を計画に基づき実施し、利用者の安全確保に努めていた。

また、防火器具（消火器等）の保守状況について確認したところ、適正に管理されていた。

(4) 意見・要望について

ア 公費の支出にあたっては、市民からの税金が原資であることを踏まえ、効率的かつ効果的に執行できるよう慎重に事務を行うことが必要である。特に委託事業については、市が本来やるべき事業を委託しているという立場から、見積りの段階からその内容を精査し、状況に応じて仕様の見直しを行うなど、経理的にも整合性のとれた執行を心がけていただきたい。また、今後は市民協働の推進にあたり、従来の法人とは異なり、市民を主体とした任意団体との契約も増えてくると思われることから、委託や履行確認の方法などについても整理し、適切に契約が行えるようにしていただきたい。

イ 文化スポーツ部においては多数の施設を所管しているが、いずれも老朽化による維持管理上の問題を抱えている。施設の設定面で問題が発生してから対応した場合、修繕範囲が広範囲になったり、随意契約による緊急対応が必要になり契約金額が高止まりする可能性があったりするなど、経済性・効率性の面で問題が生じる。既に各課及び各指定管理者においては、その点に留意し維持管理を行っているとのことだが、今後は、より一層、日々の維持管理に努めるとともに、計画的な修繕を心がけ、最少の経費で施設の維持管理が行えるよう努めていただきたい。

ウ 指定管理事業については、サービス水準の確保と経費節減という目標を同時に達成するためには、指定管理者との綿密な連携が不可欠である。日頃から指定管理者と協定の内容や運営方法を協議するとともに、必要であれば指導を行い、制度本来の目的に沿った形で市民サービスが提供できるよう努めていただきたい。また、音楽練習室や会議室など、市立施設において同じ機能を持つ貸出施設が複数あることから、市立施設間で情報共有と連携を行い、空いている施設を紹介できる体制を構築するなど、より多くの市民が施設を利用できるよう、機会の確保に努めていただきたい。

エ 府中市文化振興計画については、現在、第2次計画の策定中とのことであった。策定にあたっては第1次計画の成果を踏まえるとともに、市として注力している市民協働を盛り込み、より発展的な、将来に渡って府中市の文化芸術の振興につながるような計画にしていきたい。

オ 市史編さん事業や国史跡武蔵国府跡（国司館）保存事業については、歴史のまち府中を記録して後世に残すとともに、全国へと発信する良い取り組みである。市史編さん事業については、関係者の協力を得ることで内容をよく精査し正確性を期すとともに、デジタル化などを活用して市民が市史に容易に接することができるような体制を整えていただきたい。また、国史跡武蔵国府跡（国司館）保存事業については、まちのにぎわいと史跡の保存の両立を図る必要があるという難しい事業である。近隣の鉄道事業者をはじめとする関連団体と良く連携し、事業を成功に導いていただきたい。

カ 今後、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックとスポーツ関連の大きな催しが予定されている。この機会を活用し「スポーツタウン府中」や「ラグビーのまち府中」を積極的にアピールするとともに、市民のスポーツに対する意識を向上させていただきたい。また、市内の体育施設においても、これらの催しに関連して使用することが予定されていることから、維持整備について十分に組み込んでいただきたい。

キ 中央図書館のあるルミエール府中は、府中市市民会館と一体の複合施設であり、その建物の管理はPFI事業者が行っているが、平成34年度に区切りを迎える。このことから図書館では、その在り方についてコンサルタントによる検討をしていくとのことであったが、今後もより多くの市民が利用しやすい施設の存続を目指し、維持管理をしていただきたい。

ク 美術館については、創意工夫を凝らした企画展を開催するなど、内外から高い評価を得ていることから、今後も引き続き市民のための美術館として発展できるよう努めていただきたい。一方で、設備や立地条件を生かし切れていない部分があるとも感じた。例えば、都立公園内という立地を生かし、カフェを外部に向けてオープンな形態にすることで、来館へのきっかけにするなど、美術館への来館者を増やす取組をしていただきたい。